

I 令和7年度事業報告書

公益財団法人瑞鳳殿は、仙台藩以来の文化的遺産である瑞鳳殿、感仙殿、善応殿の三霊屋及び経ヶ峯内伊達家墓所の保存整備並びに伊達家霊廟等に関する調査研究を行い、併せて、当該施設の鑑賞の機会を提供し、もって文化の向上に寄与することを目的としており、その目的を達成するため令和7年度において次の事業を行った。

(I) 事業報告

1 施設休館

(1)施設公開規程による休館

- ・12月31日(水) 瑞鳳殿 全館休館
- ・1月1日(木) 瑞鳳殿のみ無料公開、感仙殿・善応殿・資料館・売店は休館

(2)施設メンテナンスによる休館

- ・7月1日(火)～3日(木) 資料館休館
- ・7月10日(木) 資料館休館
- ・12月1日(月)～3月31日(火) 資料館休館(改修工事)

2 施設公開

(1)御霊屋の特別開帳と遠忌法要等

①感仙殿、善応殿落慶法要・開眼供養

4月18日(金) (観覧者数：747人)

4月26日(土)～5月6日(火) 感仙殿、善応殿特別開帳
(11日間 観覧者数：17,598人)

②初代藩主伊達政宗公 390 遠忌法要、瑞鳳殿特別開帳

5月24日(土) (観覧者数：1,522人)

③三代藩主伊達綱宗公 315 遠忌法要、善応殿特別開帳

6月4日(水) (観覧者数：712人)

④二代藩主伊達忠宗公 368 遠忌法要、感仙殿特別開帳

7月12日(土) (観覧者数：1,283人)

⑤仙台七夕期間、瑞鳳殿特別開帳

8月6日(水)～8日(金) (3日間 観覧者数：7,216人)

⑥お盆、瑞鳳殿特別開帳

8月15日(金) (観覧者数：1,914人)

⑦秋の瑞鳳殿特別開帳

10月4日(土)～19日(日) (16日間 観覧者数：19,896人)

10月1日(水)～11月17日(月) 秋の特別御集印の頒布

(48日間 観覧者数：61,432人、頒布数：7,946枚)

⑧元朝詣り、瑞鳳殿特別開帳(瑞鳳殿のみ無料公開)

1月1日(木) (無料開放参拝者数：1,488人)

⑨新年拝礼式、瑞鳳殿特別開帳

1月2日(金) (観覧者数：828人)

3 企画展の開催

(1)秋の企画展示

「瑞鳳殿を訪れた文化人」

江戸時代から昭和初期にかけて瑞鳳殿を訪れた著名人とその作品に記述された瑞鳳殿について紹介

同時開催:ARクイズスタンプラリー

10月11日(土)～11月30日(日)

(51日間 観覧者数：66,683人)

(2) ARクイズスタンプラリー

資料館の改修工事期間中、境内6カ所の史跡に掲示されたARクイズに答えてスタンプを集めると、瑞鳳殿オリジナルカードを進呈するARクイズスタンプラリーを実施

12月1日(月)～3月31日(火) ※休館日を除く

(119日間 観覧者数：95,145人)

(3) 副葬品遺存状態調査

収蔵する副葬品の恒常的な保存管理のため、劣化の恐れがある資料9点について、遺存状態調査を研究機関に委託

今後の保存管理や展示方法についての知見を得ることを目的としている

4 各種イベント

(1)七夕おもてなし/七夕ナイト

8月6日(水)～8日(金) 9時～20時30分

①涅槃門前及び拝殿で伝統七夕飾りの展示

②資料館での七夕ミニ企画展の開催

③竹灯籠と照明による参道ライトアップ

④建造物及び境内のライトアップ

⑤篠笛演奏や森のコンサート

(3日間 観覧者数：7,216人)

※①拝殿、②は7月19日(土)～8月11日(月)

(24日間 観覧者数：31,832人)

(2)紅葉めぐり

11月15日(土)～30日(日) 平日:9時～16時50分

土日祝:9時～19時

オオモミジやイロハモミジが色付き、美しい紅葉の見頃となるこの時期に、15:30～境内のライトアップを実施

土日祝は開館時間を19:00まで延長し、以下の演出を実施

- ①LEDキャンドルと照明による参道ライトアップ
- ②建造物及び境内の紅葉ライトアップ
- ③家紋入り灯籠や和傘、拝殿でのインスタレーション
- ④伊達武将隊による演武やおもてなし

※前日に境内付近でクマ目撃状況があり、感仙殿・善応殿エリアを閉鎖し瑞鳳殿エリアのみで開催

(16日間 観覧者数 : 20,914人)

(3)講座等

①政宗歴史塾

(感染症予防のためWEB上での動画配信とした)

「石と祈りの歴史」～地元産の石が支える御霊屋～

瑞鳳殿境内の石垣・石段・石畳・板碑・墓碑などの石造物について紹介

WEB開講特別編 8月3日(日)～

(4)その他のイベント

①仙台青葉まつり出陣式(五葉山火縄銃鉄砲隊)

5月18日(日)

表参道～涅槃門前

(観覧者数 : 1,202人)

②歴ネットクイズラリー

10月4日(土)～12月26日(金)

仙台歴史ミュージアムネットワーク(略称:歴ネット)

仙台市内9つの歴史・文化施設が連携し、仙台の歴史や文化のクイズに答えて各館を巡るイベントを開催

全館達成者等限定でプレミアム体験企画「伊達家三藩主御木像特別拝観ツアー」を実施

(84日間 観覧者数 : 89,941人)

③第13回 瑞鳳殿秋の能楽

10月19日(日)

西側広場特設ステージ

共催 : 仙台市能楽振興協会

(観覧者数 : 1,595人)

④戊辰の役 157 年全殉難者慰霊祭

10 月 10 日(金)

弔魂碑前 主催：実行委員会(仙台藩志会)

(観覧者数：1,116 人)

⑤仙台の伝統的門松展示

12 月 20 日(土)～1 月 14 日(水) ※12 月 31 日休館日を除く

観覧券売場前

※1 月 1 日無料開放参拝者を含む

(25 日間 観覧者数：17,710 人)

⑥羽生結弦選手衣装モチーフ七夕吹流しの展示

宮城県内で開催されたアイスショー「The First Skate」や「notte stellata 2026」並びに地下鉄国際センター駅構内で開催された「羽生結弦と仙台市展～復興とその先の未来～」を含めた期間に多くの問い合わせをいただき、拝殿内に特別展示

・ 7 月 4 日(金)～7 日(月)

(4 日間 観覧者数：3,561 人)

・ 3 月 4 日(水)～15 日(日)

(12 日間 観覧者数：14,238 人)

5 広報事業

(1)瑞鳳殿広報誌「経ヶ峯の四季 VOL.22」の発行

(2)瑞鳳殿ホームページ・SNSの運用

(3)イベントポスター・チラシの作成

(4)観光情報誌等への情報掲出

(5)関係団体との連携による広報事業への参加

(6)仙台空港パンフレットラックでの掲出

6 瑞鳳殿施設の解説・案内

(1)瑞鳳殿リーフレットの配布

(2)瑞鳳殿敷地内に解説版の設置

(3)瑞鳳殿ボランティアガイドによる解説・案内

7 学校・観光事業者に対する支援

(1)校外学習受け入れ 132 校 2,025 人

前年度(156 校 2,098 人)と比較して校数、人数ともに減少

(2)講座の講師派遣

①瑞鳳殿ガイドの会研修会

「瑞鳳殿を訪れた文化人」

2 月 13 日(金)

仙台市民活動サポートセンター

8 奉納・協賛・協力

(1) 奉納

① 奉納の会(地元企業による地場産品の奉納)

5月8日(木) 38社奉納

主催：(公財)仙台観光国際協会

奉納工芸品等は5月22日(木)まで資料館前室に展示

② 井ヶ田製茶株式会社による新茶の奉納

10月8日(水)

伊達政宗公御霊屋 瑞鳳殿奉納茶

「仙臺 すずめ煎茶」というブランド名で全国販売

③ おたまや幼稚園による七夕飾りの奉納

8月1日(金)

④ 霊屋下町内会子供会による七夕短冊の奉納

8月2日(土)

(2) 協賛

① 仙台青葉まつりへの協賛

② SENDAI光のページェントへの協賛

(3) 協力

① 仙台青葉能への協力

9 防災・環境衛生活動

(1) 瑞鳳殿すす払い

12月15日(月)

伊達家十八代当主伊達泰宗氏及び伊達武将隊に参加いただき、新年を迎えるためのすす払いを実施

併せて、門松を設置

(2) 消防訓練

2月20日(金)

火元発見及び確認による消火・通報並びに入場規制・避難誘導訓練
訓練後に境内地内消火栓・消火器設置個所の確認

10 施設等の老朽・安全対策

(1) 瑞鳳殿資料館改修工事実施設計及び監理業務

4月11日(金)～3月31日(火)

資料館改修工事に向けた実施設計及び監理業務委託を実施

(2) 瑞鳳殿資料館改修工事

9月10日(水)～3月31日(火)

資料館の耐用年数が過ぎた空調設備及び電気設備を更新するとともに、劣化した内装の改修及び展示室レイアウトの見直しを実施

資料館再開館は、令和8年4月29日(水)

(3) 水銀灯修繕工事

① 感仙殿、善応殿前

6月12日(木)

電球及びハロゲンランプ、安定器の交換

② 瑞鳳殿拝殿前

11月21日(金)

電球及び安定器の交換

(4) 境内木製案内看板製作

10月10日(金)

経年劣化した資料館前、大香炉前、事務所前の案内看板を製作し交換

(5) 瑞鳳殿本殿横傾斜木伐採工事(仙台市施工)

伐採 7月10日(木)～15日(火)

搬出 9月25日(木)～26日(金)

本殿横クルミの木が本殿側に傾斜し、本殿の屋根に接触したため伐採

(6) 表参道、瑞鳳殿拝殿前階段手摺設置工事(仙台市施工)

3月31日(火)～施工

境内のバリアフリー化に向け、表参道と瑞鳳殿拝殿前の階段において手摺りを設置

令和8年4月21日(火)に完成

(7) クマ目撃情報を受けての対応

11月14日(金)～12月14日(日)

11月13日(木)夜間に瑞鳳殿の警備会社から境内でクマらしき個体を目撃し、感仙殿・善応殿エリア方向に逃げたとの報告を受け、次の対策を実施

- ・感仙殿・善応殿エリアの閉鎖(11月30日(日)まで)
- ・朝夕の爆竹点火
- ・朝夕の境内パトロール(クマ鈴、クマスプレー携帯)
- ・境内の一部水銀灯の夜間点灯
- ・境内に注意喚起を掲示、瑞鳳殿ホームページで周知

11 感染症対策

- (1) 消毒液の設置、境内の消毒・換気
- (2) 休憩スペースのテーブル・椅子等の撤去
- (3) 受付窓口での安全対策
- (4) 財団職員の感染症予防対策

12 インバウンド対応

- (1) 資料館展示資料解説の英語表記
- (2) 多言語リーフレットの配布
- (3) Uni-Voice による多言語音声ガイドシステム
- (4) Wi-Fi 環境

13 お客様サービス

- (1) 売店(休憩所)の運営・管理
- (2) 観覧者専用駐車場の運営・管理
- (3) キャッシュレス決済(AirREGI・AirPAY・AirPAY QR)
- (4) MIRAIRO ID への対応

(Ⅱ) 観覧者数の動向 (3ヵ年・対前年度増減比)

- ・令和5年度 313,585人 (43.1%増)
大人 : 293,547人 高校生 : 5,173人 小中学生 : 14,865人
- ・令和6年度 328,407人 (4.7%増)
大人 : 307,633人 高校生 : 5,189人 小中学生 : 15,585人
- ・令和7年度 357,185人 (8.8%増)
大人 : 335,407人 高校生 : 5,975人 小中学生 : 15,803人

(Ⅲ) 庶務報告

1 理事会に関する事項

- (1) 第1回理事会 5月22日(木) 会場/江陽グランドホテル
議案・令和6年度事業報告及び決算に関する件
・評議員会の招集に関する件
- (2) 第2回理事会 3月25日(水) 会場/江陽グランドホテル
議案・瑞鳳殿等建物長期修繕計画の改正に関する件
・常勤役員の報酬年額の決定に関する件
・令和8年度事業計画に関する件
・令和8年度収支予算に関する件

2 評議員会に関する事項

定時評議員会 6月11日(水) 会場/江陽グランドホテル

- 議案・評議員の選任に関する件
- ・役員を選任に関する件
- ・令和6年度決算に関する件
- ・定款の変更に関する件

3 役員及び評議員並びに職員に関する事項(令和8年3月31日現在)

(1) 役員

理事9名 監事2名

(2) 評議員

9名

(3) 職員

事務局長(常務理事兼務)、次長、一般職員5名、嘱託職員3名、臨時職員12名

4 運営体制の充実を図るための取組

公益財団法人瑞鳳殿は、仙台藩以来の文化的遺産である瑞鳳殿、感仙殿、善応殿の三霊屋及び経ヶ峯内伊達家墓所の保存整備並びに伊達家霊廟等に関する調査研究を行い、併せて、当該施設の鑑賞の機会を提供し、もって文化の向上に寄与することを目的としており、その運営体制において、外部理事、監事及び評議員については県内の産・学・官の有識者を選任している。

また、経理的基礎を欠くことの無いよう、公認会計士と委託契約を締結し、指導を受けている。

事務局職員においては、法令等遵守及びリスク管理等にかかる会議を定期的かつ随時実施し、情報の共有、資質及び意識の向上を図っている。

5 届出に関する事項

届出年月日	件名	届出先
令和7年6月30日(月)	令和6年度事業報告等の提出	宮城県知事
令和7年7月22日(火)	変更届出(役員変更名簿等)	宮城県知事
令和8年2月13日(金)	変更届出(定款)	宮城県知事
令和8年3月30日(月)	令和8年度事業計画書等の提出	宮城県知事

II 貸借対照表 令和8年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	126,303,781	112,475,680	13,828,101
売掛金	2,772,980	4,048,270	△ 1,275,290
未収金	668,295	36,803,364	△ 36,135,069
未収利息	749,859	0	749,859
前払費用	95,040	95,040	0
流動資産合計	130,589,955	153,422,354	△ 22,832,399
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
建物	715,084,037	718,465,678	△ 3,381,641
構築物	5,992,027	6,488,589	△ 496,562
霊廟関係資産	2,000,000	2,000,000	0
減価償却引当資産	165,211,307	161,388,533	3,822,774
基本財産合計	888,287,371	888,342,800	△ 55,429
(2) 特定資産			
霊廟整備積立資産	240,709,536	190,986,680	49,722,856
減価償却引当資産	55,683,211	53,564,033	2,119,178
資料購入積立資産	21,000,000	21,000,000	0
退職給付引当資産	18,325,323	30,843,000	△ 12,517,677
特定資産合計	335,718,070	296,393,713	39,324,357
(3) その他固定資産			
建物	4,166,697	2,200,768	1,965,929
構築物	9,841,890	11,164,901	△ 1,323,011
霊廟関係資産	481,877	585,627	△ 103,750
車両運搬具	1	1	0
什器備品	1,768,249	1,052,881	715,368
その他固定資産合計	16,258,714	15,004,178	1,254,536
固定資産合計	1,240,264,155	1,199,740,691	40,523,464
資産合計	1,370,854,110	1,353,163,045	17,691,065
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	76,881,279	58,539,804	18,341,475
未払法人税等	921,100	805,600	115,500
未払消費税等	3,294,900	0	3,294,900
預り金	280,301	306,774	△ 26,473
賞与引当金	3,482,000	3,007,000	475,000
流動負債合計	84,859,580	62,659,178	22,200,402
2. 固定負債			
退職給付引当金	18,325,323	30,843,000	△ 12,517,677
固定負債合計	18,325,323	30,843,000	△ 12,517,677
負債合計	103,184,903	93,502,178	9,682,725
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
建物	715,084,037	718,465,678	△ 3,381,641
指定正味財産合計	715,084,037	718,465,678	△ 3,381,641
(うち基本財産への充当額)	(715,084,037)	(718,465,678)	(△ 3,381,641)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(173,203,334)	(169,877,122)	(3,326,212)
(うち特定資産への充当額)	(335,718,070)	(296,393,713)	(39,324,357)
正味財産合計	1,267,669,207	1,259,660,867	8,008,340
負債及び正味財産合計	1,370,854,110	1,353,163,045	17,691,065

Ⅲ 正味財産増減計算書 令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	591,930	380,126	211,804
基本財産受取利息	591,930	380,126	211,804
事業収益	179,484,760	174,840,050	4,644,710
観覧料収益	171,097,080	167,339,280	3,757,800
刊行物販売収益	8,387,680	7,500,770	886,910
受取補助金等	0	35,035,000	△ 35,035,000
受取国庫補助金	0	35,035,000	△ 35,035,000
受取寄附金	3,411,641	3,401,641	10,000
受取寄附金	30,000	20,000	10,000
減価償却振替額	3,381,641	3,381,641	0
雑収益	11,773,781	19,627,823	△ 7,854,042
受取利息	1,125,332	371,796	753,536
雑収益	10,648,449	12,045,827	△ 1,397,378
損害賠償金	0	7,210,200	△ 7,210,200
経常収益計	195,262,112	233,284,640	△ 38,022,528
(2)経常費用			
事業費	174,349,767	169,556,425	4,793,342
役員報酬	3,594,750	3,459,000	135,750
給料手当	35,923,228	35,269,136	654,092
臨時雇賃金	22,378,369	18,630,151	3,748,218
賞与引当金繰入額	3,255,000	2,796,000	459,000
退職給付費用	5,575,659	1,359,000	4,216,659
福利厚生費	7,401,781	7,225,668	176,113
交際費	175,922	166,747	9,175
旅費交通費	73,728	40,648	33,080
通信運搬費	459,149	457,473	1,676
減価償却費	5,563,852	5,706,813	△ 142,961
消耗什器備品費	1,373,543	1,389,470	△ 15,927
消耗品費	4,546,030	4,958,779	△ 412,749
修繕費	54,836,179	60,442,658	△ 5,606,479
印刷製本費	1,661,848	1,432,941	228,907
賃借料	1,612,715	1,361,271	251,444
広告料	724,895	790,816	△ 65,921
保険料	889,018	919,506	△ 30,488
支払手数料	2,739,355	2,526,219	213,136
諸謝金	956,000	976,000	△ 20,000
租税公課	9,573,000	8,269,700	1,303,300
支払負担金	412,551	472,674	△ 60,123
委託費	8,257,896	8,730,087	△ 472,191
光熱水料費	1,536,474	1,536,165	309
燃料費	317,108	308,562	8,546
雑費	511,717	330,941	180,776

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
管理費	8,601,259	8,045,517	555,742
役員報酬	1,360,650	1,327,000	33,650
給料手当	4,033,757	3,984,681	49,076
賞与引当金繰入額	227,000	211,000	16,000
退職給付費用	465,009	113,000	352,009
福利厚生費	603,157	598,440	4,717
会議費	156,783	146,025	10,758
交際費	40,226	32,347	7,879
旅費交通費	18,788	8,682	10,106
通信運搬費	57,054	55,589	1,465
減価償却費	525,910	525,910	0
消耗品費	2,340	2,948	△ 608
印刷製本費	352	660	△ 308
保険料	42,392	42,700	△ 308
支払負担金	229,500	198,000	31,500
委託費	108,256	70,757	37,499
光熱水料費	587,947	592,123	△ 4,176
燃料費	117,417	110,796	6,621
雑費	24,721	24,859	△ 138
経常費用計	182,951,026	177,601,942	5,349,084
当期経常増減額	12,311,086	55,682,698	△ 43,371,612
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
建物付属除却損	1	0	1
什器備品除却損	4	0	4
雑損失	0	570	△ 570
経常外費用計	5	570	△ 565
当期経常外増減額	△ 5	△ 570	565
法人税/住民税/事業税	921,100	805,600	115,500
当期一般正味財産増減額	11,389,981	54,876,528	△ 43,486,547
一般正味財産期首残高	541,195,189	486,318,661	54,876,528
一般正味財産期末残高	552,585,170	541,195,189	11,389,981
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	35,035,000	△ 35,035,000
受取国庫補助金	0	35,035,000	△ 35,035,000
一般正味財産への振替	△ 3,381,641	△ 38,416,641	35,035,000
国庫補助金	0	△ 35,035,000	35,035,000
建物減価償却	△ 3,381,641	△ 3,381,641	0
当期指定正味財産増減額	△ 3,381,641	△ 3,381,641	0
指定正味財産期首残高	718,465,678	721,847,319	△ 3,381,641
指定正味財産期末残高	715,084,037	718,465,678	△ 3,381,641
III 正味財産期末残高	1,267,669,207	1,259,660,867	8,008,340

(単位:円)

科目	公益目的事業	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
基本財産運用益	591,930	0	591,930
基本財産受取利息	591,930		591,930
事業収益	170,484,760	9,000,000	179,484,760
観覧料収益	162,097,080	9,000,000	171,097,080
刊行物販売収益	8,387,680		8,387,680
受取補助金等	0	0	0
受取国庫補助金	0		0
受取寄附金	3,411,641	0	3,411,641
受取寄附金	30,000		30,000
減価償却振替額	3,381,641		3,381,641
雑収益	11,773,781	0	11,773,781
受取利息	1,125,332		1,125,332
雑収益	10,648,449		10,648,449
損害賠償金	0		0
経常収益計	186,262,112	9,000,000	195,262,112
(2)経常費用			
事業費	174,349,767	0	174,349,767
役員報酬	3,594,750		3,594,750
給料手当	35,923,228		35,923,228
臨時雇賃金	22,378,369		22,378,369
賞与引当金繰入額	3,255,000		3,255,000
退職給付費用	5,575,659		5,575,659
福利厚生費	7,401,781		7,401,781
交際費	175,922		175,922
旅費交通費	73,728		73,728
通信運搬費	459,149		459,149
減価償却費	5,563,852		5,563,852
消耗什器備品費	1,373,543		1,373,543
消耗品費	4,546,030		4,546,030
修繕費	54,836,179		54,836,179
印刷製本費	1,661,848		1,661,848
賃借料	1,612,715		1,612,715
広告料	724,895		724,895
保険料	889,018		889,018
支払手数料	2,739,355		2,739,355
諸謝金	956,000		956,000
租税公課	9,573,000		9,573,000
支払負担金	412,551		412,551
委託費	8,257,896		8,257,896
光熱水料費	1,536,474		1,536,474
熱料費	317,108		317,108
雑費	511,717		511,717

(単位:円)

科目	公益目的事業	法人会計	合計
管理費	0	8,601,259	8,601,259
役員報酬		1,360,650	1,360,650
給料手当		4,033,757	4,033,757
賞与引当金繰入額		227,000	227,000
退職給付費用		465,009	465,009
福利厚生費		603,157	603,157
会議費		156,783	156,783
交際費		40,226	40,226
旅費交通費		18,788	18,788
通信運搬費		57,054	57,054
減価償却費		525,910	525,910
消耗品費		2,340	2,340
印刷製本費		352	352
保険料		42,392	42,392
支払負担金		229,500	229,500
委託費		108,256	108,256
光熱水料費		587,947	587,947
燃料費		117,417	117,417
雑費		24,721	24,721
経常費用計	174,349,767	8,601,259	182,951,026
当期経常増減額	11,912,345	398,741	12,311,086
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計			0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損			
建物付属除却損	1	0	1
什器備品除却損	4	0	4
雑損失	0	0	0
経常外費用計	5	0	5
当期経常外増減額	△ 5	0	△ 5
法人税/住民税/事業税	921,100	0	921,100
当期一般正味財産増減額	10,991,240	398,741	11,389,981
一般正味財産期首残高	532,891,757	8,303,432	541,195,189
一般正味財産期末残高	543,882,997	8,702,173	552,585,170
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0
一般正味財産への振替	△ 3,381,641	0	△ 3,381,641
国庫補助金	0	0	0
建物減価償却	△ 3,381,641	0	△ 3,381,641
当期指定正味財産増減額	△ 3,381,641	0	△ 3,381,641
指定正味財産期首残高	718,465,678	0	718,465,678
指定正味財産期末残高	715,084,037	0	715,084,037
III 正味財産期末残高	1,258,967,034	8,702,173	1,267,669,207

V 財務諸表に対する注記(貸借対照表及び正味財産増減計算書の附属明細書)

1 重要な会計方針

① 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…償却原価法(定額法)を採用している。

② 固定資産の減価償却について

有形固定資産…定額法による減価償却を実施している。ただし会計規程第38条に基づき文化的価値を有する建物等については、減価償却は行っていない。

③ 引当金の計上基準

賞与引当金…職員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込み額のうち当該事業年度に対応する見込額を計上している。

退職給付引当金…職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき計上している。

④ 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
建物	718,465,678	0	3,381,641	715,084,037
構築物	6,488,589	0	496,562	5,992,027
霊廟関係資産	2,000,000	0	0	2,000,000
減価償却引当資産	161,388,533	3,878,203	55,429	165,211,307
小計	888,342,800	3,878,203	3,933,632	888,287,371
特定資産				
霊廟整備積立資産	190,986,680	50,000,000	277,144	240,709,536
減価償却引当資産	53,564,033	2,211,559	92,381	55,683,211
資料購入積立資産	21,000,000	0	0	21,000,000
退職給付引当資産	30,843,000	4,586,000	17,103,677	18,325,323
小計	296,393,713	56,797,559	17,473,202	335,718,070
合計	1,184,736,513	60,675,762	21,406,834	1,224,005,441

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
建物	715,084,037	(675,584,037)	(39,500,000)	0
構築物	5,992,027	0	(5,992,027)	0
霊廟関係資産	2,000,000	0	(2,000,000)	0
減価償却引当資産	165,211,307	(39,500,000)	(125,711,307)	0
小計	888,287,371	(715,084,037)	(173,203,334)	0
特定資産				
霊廟整備積立資産	240,709,536	0	(240,709,536)	0
減価償却引当資産	55,683,211	0	(55,683,211)	0
資料購入積立資産	21,000,000	0	(21,000,000)	0
退職給付引当資産	18,325,323	0	(18,325,323)	(18,325,323)
小計	335,718,070	0	(335,718,070)	(18,325,323)
合計	1,224,005,441	(715,084,037)	(508,921,404)	(18,325,323)

4 その他固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 その他固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	26,557,020	22,390,323	4,166,697
構築物	77,499,413	67,657,523	9,841,890
霊廟関係資産	67,416,470	66,934,593	481,877
車両運搬具	1,737,490	1,737,489	1
什器備品	14,785,761	13,017,512	1,768,249
合計	187,996,154	171,737,440	16,258,714

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
仙台市市債令和4年度第3回公募公債	140,000,000	137,326,000	△ 2,674,000
仙台市市債令和5年度第3回公募公債	50,000,000	48,195,000	△ 1,805,000
仙台市市債令和6年度第3回公募公債	13,000,000	12,584,000	△ 416,000
第479回利付国債	229,575,046	228,850,000	△ 725,046
合計	432,575,046	426,955,000	△ 5,620,046

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
当期減価償却費計上による振替額	3,381,641
合計	3,381,641

7 引当金の内訳

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	3,007,000	3,482,000	3,007,000	3,482,000
退職給付引当金	30,843,000	4,586,000	17,103,677	18,325,323

VI 財産目録

財産目録
令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	つり銭準備金 3/31売上等	705,570
預金	普通預金 七十七銀行仙台市役所支店 七十七銀行仙台市役所支店 三井住友銀行仙台支店	運転資金として 退職金支出予定 運転資金として	99,985,326 17,103,677 8,509,208
売掛金	エアレジ 他	観覧料売上 クレジット・クーポン	2,772,980
未収金	受託販売業者 他	受託販売手数料3月分等	668,295
未収利息	七十七証券	第479回利付国債経過利子	749,859
前払費用	PCA法人会計・アルソック	法人会計クラウド使用料・入金機オンラインシステム利用料	95,040
流動資産合計			130,589,955
(固定資産)			
基本財産			
建物	瑞鳳殿、感仙殿、善応殿、仙台市青葉区霊屋	不可欠特定財産として公益目的に供している	715,084,037
構築物	殉死者墓石等	不可欠特定財産として公益目的に供している	5,992,027
霊廟関係資産	展示品		2,000,000
減価償却引当資産	仙台市市債令和4年度第3回仙台銀行 仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和5年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和5年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和6年度第3回七十七銀行 第479回利付国債七十七証券 定期預金七十七銀行仙台市役所支店 普通預金七十七銀行仙台市役所支店	満期保有目的で保有し、公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の財源としている 同上 同上 同上 同上 同上 公益目的保有財産であり、運用益を公益目的の財源としている	30,000,000 30,000,000 30,000,000 20,000,000 13,000,000 29,944,571 8,388,533 3,878,203
特定資産			
霊廟整備積立資産	仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行 仙台市市債令和4年度第3回七十七銀行 第479回利付国債七十七証券 第479回利付国債七十七証券 第479回利付国債七十七証券 第479回利付国債七十七証券 定期預金七十七銀行仙台市役所支店	満期保有目的で保有し、運用益を公益目的の事業に供している 同上 同上 同上 同上 同上 公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源に供している	30,000,000 30,000,000 20,000,000 49,907,619 49,907,619 39,926,095 9,981,523 10,986,680
減価償却引当資産	第479回利付国債七十七証券	満期保有目的で保有し、運用益を公益目的の事業に供している	49,907,619
資料購入積立資産	定期預金七十七銀行仙台市役所支店 普通預金七十七銀行仙台市役所支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源に供している	3,564,033 2,211,559
退職給付引当資産	定期預金七十七銀行仙台市役所支店 普通預金七十七銀行仙台市役所支店	公益目的事業の積立資産であり、運用益を公益目的事業の財源に供している	1,000,000 13,739,323
その他固定資産	普通預金七十七銀行仙台市役所支店	職員退職給付引当金に対応する資産として管理している	4,586,000
建物	倉庫等	公益目的事業	4,166,697
構築物	避雷針、水銀灯電気設備等	公益目的事業	9,841,890
霊廟関係資産	伊達政宗坐像縮小模型等	主として公益目的事業	481,877
車両運搬具	公用車	主として公益目的事業	1
什器備品	銅製大花瓶、提灯掛等	公益目的事業	1,768,249
固定資産合計			1,240,264,155
資産合計			1,370,854,110
(流動負債)			
未払金	職員・臨時職員・仙台北年金事務所 松井建設(株) (株)太陽事務機 松井建設(株)・鈴木工業(株)・ヤマト運輸(株) 仙台市水道・(株)七十七銀行等 (株)江陽グランドホテル	給料・超過勤務・退職金・社会保険料3月分 公益目的事業 修繕費・消耗什器備品費・建物 公益目的事業 委託費、通信運搬費等 公益目的事業 光熱水料費・支払手数料等 法人事業 会議費	19,197,276 55,988,790 1,449,030 199,235 46,948
未払法人税等	仙台中税務署等	法人税等	921,100
未払消費税等	仙台中税務署等	令和7年度未払消費税	3,294,900
預り金	職員	社会保険料3月分・住民税3月分等	280,301
賞与引当金	職員	職員の賞与支給に備えたもの	3,482,000
流動負債合計			84,859,580
(固定負債)			
退職給付引当金	職員	公益目的事業退職給支給に備えたもの	18,325,323
固定負債合計			18,325,323
負債合計			103,184,903
正味財産			1,267,669,207


VII 監査報告書


監査報告書

令和8年5月3日

公益財団法人 瑞鳳殿
理事長 藤本章 様

公益財団法人 瑞鳳殿

監事 高山 秀樹 

監事 中鉢 克雄 

私達は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7年度、公益財団法人瑞鳳殿の事業及び会計の監査を行いました。その結果を次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。